健康ってAなあ新聞

責任編集
長谷川勝士

1950年生まれ・姫路市出身
駒澤女子大学非常勤講師
（コミュニケーション論）
鍼灸師（全日本鍼灸学会会員）
放送作家（日本放送作家協会会員）
プロデューサー（町おこし・都市開発）

イラスト：こまいちかこ

今月のクライアント
木元聖花（漢方食品研究家）

最近よく目にしたり噂として伝わってくる「アガリクス」、本当に効くのか、そもそもどんなものか、ずっと疑問に思っていた。そんなある日、コレステロール値が高くて困っていた私のいとこからこんな話を聞いた。最近話題の「発酵アガリクスギャバ」を飲んだら異常数値の298から180台にまで下がったというのだ。しかも「あるある大辞典」じゃないが善玉コレステロールは上がったという。ヒェ～そんなことって実際にあるの？

何でも自分の目で確かめないと気がすまない私は、プロの鍼灸師として、大学の講師として、讃岐うどん研究家として（コレは関係ないか？）早速その発明・研究者に会いに行った。元大学の教授みたいなオヤジだったらイヤだなと内心ビクビクしていたが、現れたのはスリムで笑顔のステキな女性だった。それが木元聖花先生との出会いである。

聖花先生と私（マルセイにて）

木元聖花・「発酵アガリクスギャバ」は平成15年度兵庫県知事賞を受賞。また「発酵玄米ギャバ」の発明者でもある。2001年日本国籍を取得

聖花先生は中国大連の大学で講師を勤め、15年前に来日、広島大学に留学し、ヤエガキ発酵技研の研究員のとき「発酵アガリクスギャバ」を作り出したのだ。

中国で漢方・鍼灸などの東洋医学が完して5千年、日本にもたらされて5百年、歴史に違いはあるが同じ東洋医学者同士。話は限りなく面白く、多くのことを教えられた。さて、僭越ながら問診開始。

木元聖花先生一家のある日のメニュー

朝・ヨーグルトに発酵玄米ギャバを混ぜていただく。
さらに黒ゴマも。
昼・野菜炒め、ソーメン
夜・豚汁、納豆、キムチ、ご飯

東洋医学（鍼灸）からのアドバイス

ゴマには肝臓でのアルコール分解を促進したり、悪酔いの原因であるアセトアルデヒドを軽減させる効果があり、さらに悪玉コレステロールの数値を下げる働きがあります。また、白ゴマよりも黒ゴマの方が抗酸化作用があるといわれています。聖花先生一家の食事はさすがにバランス・摂取栄養分ともによく考えられています。

最近注目されている「黒い食べ物」とは黒豆・黒酢・黒ゴマのことを言います。黒い色素ということは精製精白されていないことで、白い食べ物より天然成分がたくさん含まれているのです。

聖花先生の危機一髪

交通事故で鞭打ちになり、全身の痺れ、顔や肩の凝り、肌荒れになった。

それでも、自分の症状を客観的に観察し、漢方を使い健康食品で約1ヶ月で90%治癒した。

今でも疲れがたまると肩から腕にかけて痺れがでたり肌が荒れ、化粧ののりが悪くなるそうです。車3台がペシャンコになるくらいの大事故で、重症だったのをご自分の漢方食品で治療し、ほぼ全快にまで持っていく治療家としての実力はスゴイ。さらに最近では10キロマラソンに挑戦したり毎週のように講演会に出席したり、そのパワーには圧倒される。

鍼灸治療からのアドバイス

聖花先生は頚椎捻挫を起こしており、そのために頭とからだの血流が停滞をおこしている。そのため、首、肩周辺に「お血（おけつ）」という症状が出ており、治療としては「天柱」「風池」「肩井（けんせい）」など頭や顔に血流をよくするツボにハリ治療をします。

しかし、何らかの事情で首に障害があり、肩こりの多い患者さんの多いことに驚かされます。この肩こりを甘く見ると大変。背中に伝わり、やがて日本人に一番多い「腰痛」となっていくのです。

疲れ知らずの聖花先生は、さらに超人的な行動力を持つ木元正鈞社長と二人三脚でオーダーメイド漢方食品「マルセイ」という体質別に漢方食品を調合する会社を運営している。

確かに似たような疾患でも個人によって症状は微妙に異なる。「マルセイ」は患者個人の体質や変化にあわせ全て天然の漢方で健康食品を調合している。フ～ッ、ため息が出るような根気の要る作業だ。

聖花先生のストレス解消法

毎朝、中国人の母と1時間の散歩をします。

白浜の潮の香りを楽しみながら、中国語で母とふるさとの話をしながらリラックスします。

もう一つの楽しみは、患者さんから「よくなった」と言っていただくとき。疲れが吹っ飛びます。

中国大連の漢方医の家庭で生まれ育ち、小さいときから漢方医学の考えが身についている聖花先生と、15年間東洋医学を研究してきた鍼灸師である私が半年かかって共同開発したものがあり、今回ようやく完成にこぎつけた。それが「耳ばり漢方サプリダイエット」である。

耳ばり漢方サプリダイエット

耳にはたくさんのツボがありますが有名なのは「胃」のツボ（耳のちょうど真ん中あたりにあり、そこを極小のハリ治療すると食欲が抑えられます）。

1ヶ月で2キロ位、痩せます。漢方サプリメントだからリバウンドなし。

太るのは簡単、だけど痩せるのは大変。耳ばり治療に漢方サプリをプラスすれば・・・

耳ばり漢方食品ダイエット

週一回（3000円）と漢方サプリ（実費）で健康的に痩せられます。

【マルセイ】
TEL0792・46・9839
姫路市飾磨区妻鹿979―1
【はせがわ鍼灸院】
姫路市二階町101
TEL0792・82・2229（予約制）